

## 第206回講演会

主催：中国地区化学工学懇話会，窒素循環エネルギーキャリア(Nキャリア)研究拠点

下記の要領で講演会を開催します。多数の方のご参加を頂きますようお願い致します。

### 記

日時： 2019年2月7日(木)16:00～17:30

場所： 広島大学 先端物質科学研究科 302S会議室

交通： 山陽本線西条駅下車、バス15分、広大中央口下車

山陽新幹線東広島駅下車、タクシー10分

広島バスセンターから直行バス約1時間、広大中央口下車

講演： エネルギーキャリアとしてのCO<sub>2</sub>フリーアンモニア製造技術開発

講師： 藤村 靖氏

日揮(株)(JGC CORPORATION)、プロセステクノロジー本部

技術イノベーションセンター 技術研究所(大洗)

### 講演内容：

温暖化ガスの排出量削減に向けて、国内のCO<sub>2</sub>排出量の約40%を占める発電分野からのCO<sub>2</sub>排出抑制は喫緊の課題である。その解決策の一つが、燃焼時にCO<sub>2</sub>を発生しない「エネルギーキャリア」の利用である。当社は、内閣府が主導する戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)において、エネルギーキャリアとしてのアンモニアに関して、アンモニア製造から発電所への供給までのサプライチェーンの検討を行っている。本講演では、SIPで実施した再生可能エネルギーからのCO<sub>2</sub>フリーアンモニア合成技術の開発を紹介する。さらに、産総研福島再生可能エネルギー研究所(FREA)におけるアンモニア合成の実証試験において、再生可能エネルギー用いた水素・アンモニア製造、製造したアンモニアを燃料とするガスタービンによる発電という我々が目指すアンモニアバリューチェーンを模擬的ではあるが実現に成功したので、これらの概要を紹介する。

参加費：無料

申込先：FAX または電子メールでお申し込み下さい。

中国地区化学工学懇話会

TEL 082-424-7718, FAX 082-424-5494, E-mail: ysasa@hiroshima-u.ac.jp